

歌と音楽あふれる絵本朗読

楽団が陣内幼稚園を訪問

くまもと音楽復興支援100人委員会の主催による被災地派遣絵本朗読が7月12日に陣内幼稚園で行われました。「子どもたちに音楽で元気になってもらいたい」と行われた楽器演奏付きの絵本朗読では「おもすびころりん」、「どろぼうがっこう」が読まれ、歌の部分では約80人の園児たちも含めて大合唱になりました。保護者からは「多くの子どもたちが心動かされる時間をすごすことができとても有意義だった」と感想が聞かれました。



普段はほとんど見られない本物の楽器演奏に、見ていた園児たちももちろん、保護者の皆さんも世界に引き込まれていました

博多座へのバスツアー

福岡市博多座が天津町民を招待

肥後おおづ観光協会主催のバスツアーが7月14日に行われました。これは福岡市の博多座などから招待を受け、応募した100人を対象に企画されたもので、俳優の武田鉄矢さん主演の時代劇が講演されました。

芝居のあと武田鉄矢さんとくまモンとのトーク＆ライブが行われ、観劇にきた天津町民を激励とともに町のPRがありました。博多座内にも町の観光宣伝の場所も設けられていました。



出発前の参加者の皆さん
バスを前に期待に胸を膨らませていました

灰塚農事組合法人設立総会

震災復興の第一歩！集落営農の法人が設立

灰塚農事組合法人の設立総会が6月19日に灰塚公民館でありました。灰塚農事組合法人は熊本地震の被災を乗り越え、灰塚集落の農業者20戸22人が集結した、農業法人です。経営面積は水田約44haで、主に水稻、大豆、麦の作付けを行います。

総会では、今村幸一代表理事が「集落のみんなで協業を図り、安心して永続的に営農ができる農業生産法人をつくりたい」とあいさつしました。



復興の第一歩を踏み出したみなさん

福岡からの応援

ガンバルばい！熊本がまだすプロジェクト

『「がまだす市場」in博多駅前』が6月9日～12日に博多駅前小規模イベントスペースで行われました。これは「復興に向けてがんばる県内企業を福岡で応援する」プロジェクトとして熊本県福岡事務所が中心となり行われたものです。町からは道の駅大津や、肥後おおづ観光協会などが参加し、特産品であるからいもやお菓子などが出品されました。来場者も多く町の元気のPRと被災地の現状を知って頂くイベントとなりました。



駅前のスペースが熊本一色になりました

子どもたちに笑顔を

大津町こどもカーニバル

被災地支援イベント、大津町こどもカーニバルが7月24日に町中央公園で行われました。これは、「熊本地震の怖さに負けず頑張った子どもたちにご褒美」とNPO法人こどもサポート みんなのうちが主催で行ったものです。

さまざまな催しが集まり、遊園地エリアには遊具が、水遊びエリアでは水鉄砲が、癒しエリアではハンドマッサージが行われ来場者を楽しませていました。



遊園地エリアでは大型のすべり台やふわふわ遊具で遊ぶ子どもたちの笑顔に大人たちも笑顔になっていました

銀座熊本館で大津町のPR

くまもと大津町応援フェア開催

7月20日から24日までの5日間、東京の銀座にある銀座熊本館において「くまもと大津町応援フェア」を開催しました。フェアには、大津町特産のからいもを使ったお菓子や焼酎、干し芋などを出品。店内は行列ができるほどの大盛況で、商品は完売しました。被災写真の掲示や、町の状況をお話し、現状を多くの人に知って頂く機会になりました。多くのお客様から励ましの言葉を頂き、たくさんの人の支えを感じるフェアとなりました。



熊本館は連日大盛況「現地に行けなくても、東京から熊本を応援したい」と言葉を頂きました

18歳の選挙

全国初・期日前投票所を高校2校に設置

第24回参議院議員通常選挙の期日前投票所が7月1日限定で県立高校である翔陽高校と大津高校に設置されました。これは、改正公職選挙法の施行によって選挙権年齢が18歳以上に引き下げられる最初の国政選挙として、有権者の投票意識を高めたいと町選挙管理委員会が全国初の試みとして行ったものです。当日は会場の案内係として、高校生やNPO法人ドットジェイピーの大学生が参加しました。



1票を投じる翔陽高校3年の坂崎弘美さん
「候補者選びは難しかった」と話していました

願いがかないますように

大津音楽幼稚園が七夕飾りを寄贈

大津音楽幼稚園の6人が町交流施設(オークスプラザ)を訪れ、子どもたちの願いがたくさんつるされた七夕飾りを町へ贈りました。この七夕飾りは約35年前から毎年この時期に役場へ届けられているものです。

今年は震災の影響もあって短冊の中には「がんばろう熊本」なども見られ、「ヒーローになりたい」などほほえましい夢の短冊もあり、オークスプラザを訪れた人の目を楽しませていました。



受け取った田中副町長との記念撮影
園児からも笑顔がこぼれます